

# 【報告】

## 新丸山ダム建設事業の 進捗状況について

令和7年3月3日

国土交通省中部地方整備局  
新丸山ダム工事事務所



# はじめに

■ 令和6年7月11日に開催した「令和6年度第1回木曾川水系流域委員会」にて、新丸山ダム建設事業の再評価を審議いただき、「事業継続」とする対応方針（原案）を了承していただきました。

その後、7月30日に「令和6年度第1回中部地方整備局事業評価監視委員会」で再評価の報告が行われ、8月27日、基本計画変更（第3回）変更が官報告示され、手続きが無事完了いたしました。



令和6年度第1回木曾川水系流域委員会（R6.7.11）  
（八百津町ファミリーセンターにて）

	【基本計画】 平成2年5月	【第1回変更】 平成17年6月	【第2回変更】 平成27年10月	【第3回変更】 令和6年8月27日
目的	洪水調節・流水の正常な機能の維持・発電			
ダムの形式	重力式コンクリートダム			
堤高	122.5m	変更なし	118.4m	変更なし
総貯水容量	約14,635万 m <sup>3</sup>	変更なし	約13,135万m <sup>3</sup>	変更なし
工期（昭和55年から）	平成14年度	平成28年度	平成41年度 （令和11年度）	令和18年度 （7年延伸）
総事業費	約1,800億円	変更なし	約2,000億円	約4,100億円 （増2,100億円）

# 事業の進捗状況について ～ダム本体の工事現場～

R3 (2021) 6月



R6 (2024) 7月



R5 (2023) 5月

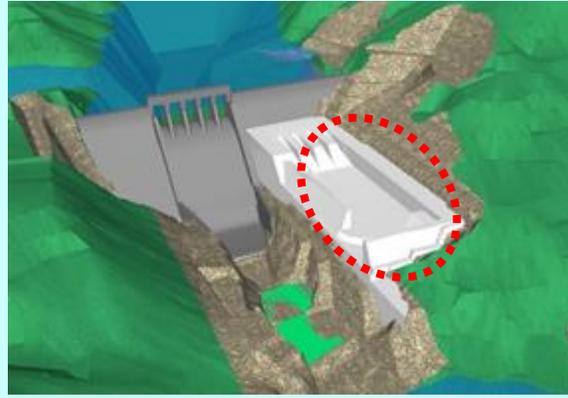
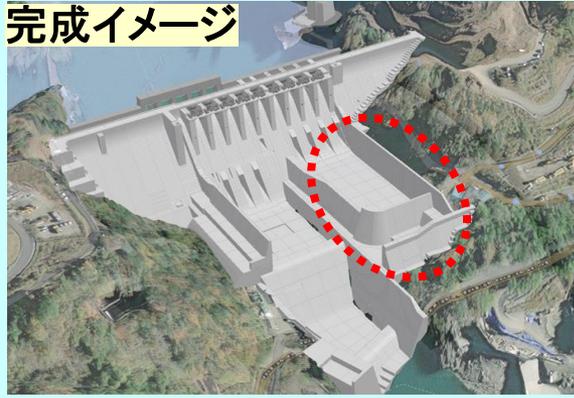


R6 (2024) 12月



# 減勢工のコンクリート打設

完成イメージ



- ① 岩盤検査
- ② コンクリートの運搬
- ③ クレーン運搬
- ④ コンクリートの打設
- ⑤ コンクリートの締固め
- ⑥ レイタンス処理(グリーンカット)

①



②



③



④



⑤

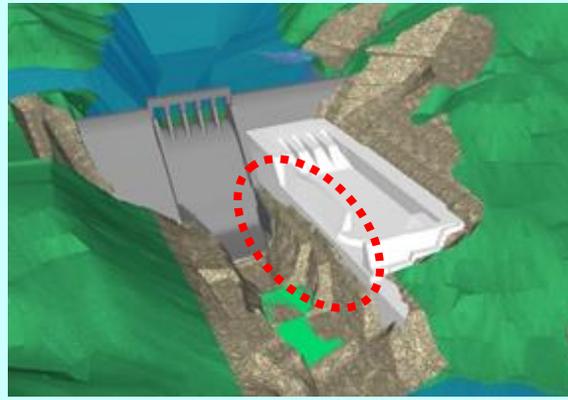
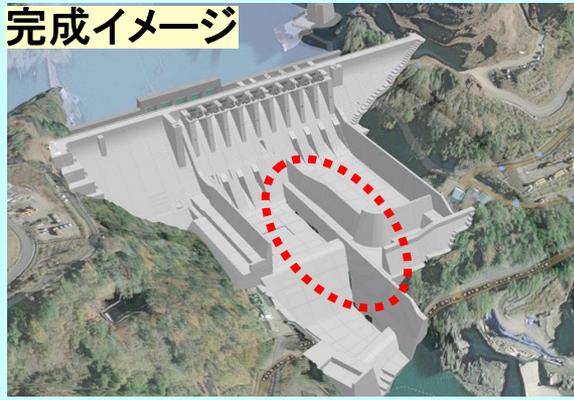


⑥



# 基礎掘削（強固な岩盤に到達するため）

完成イメージ



- ① 岩盤の掘削
  - ブレーカー
  - 発破
  - 静的破碎剤
- ② 掘削土砂の積み込み
- ③ 掘削土砂の他事業で有効活用

①

ブレーカー



発破



静的破碎剤



②



③



八百津町：蘇水公園

# 事業の進捗状況について ~コンクリート製造設備~

R3 (2021) 6月



R6 (2024) 7月



R5 (2023) 5月



R7 (2025) 1月

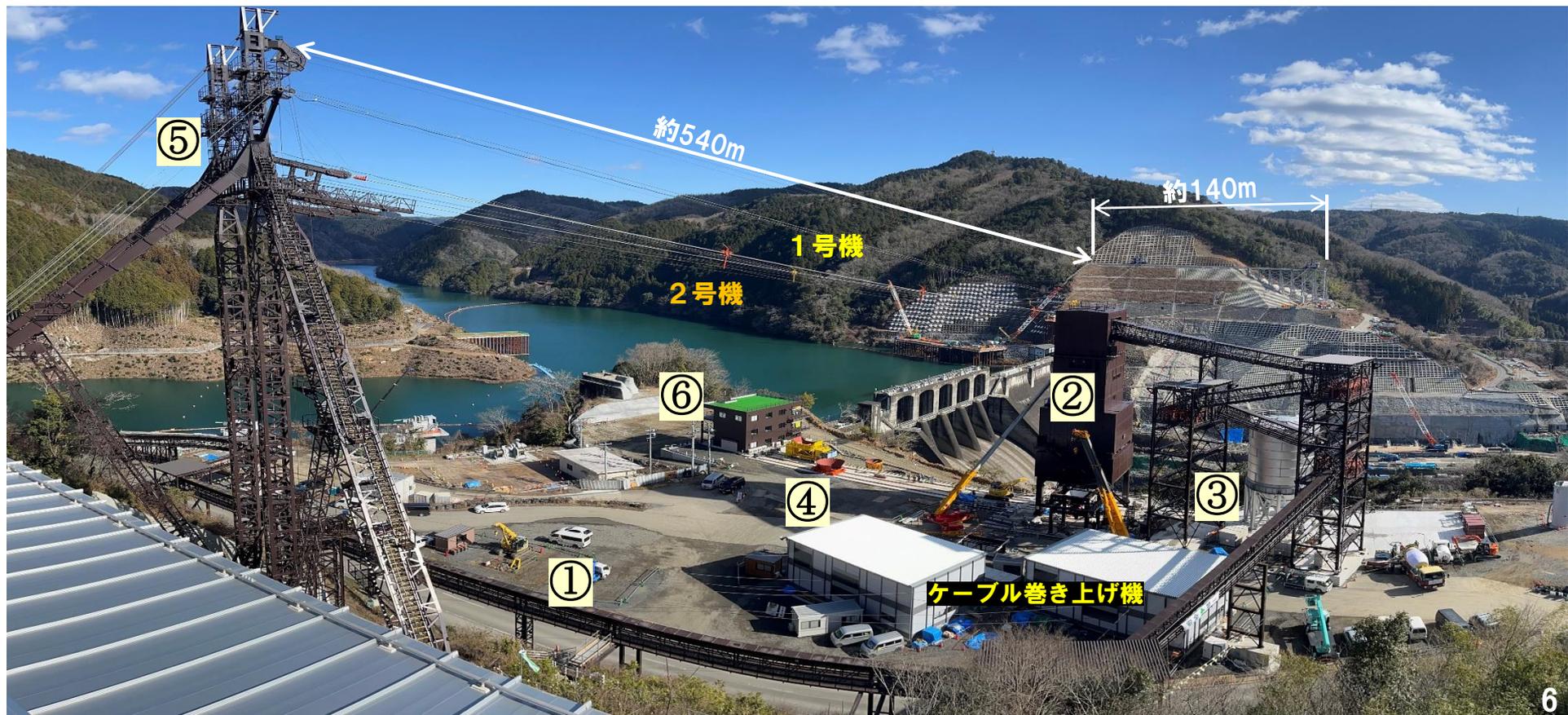


# コンクリート製造設備（ダム本体右岸）

令和6年3月



- ① ベルトコンベア（骨材製造設備より骨材を約800m運搬）
- ② コンクリート製造設備
- ③ セメントサイロ
- ④ トランスファーカー（コンクリートの運搬）
- ⑤ 軌道式ケーブルクレーン（2基、18t吊）
- ⑥ 集中管理室



# 事業の進捗状況について ～骨材製造設備～

R3 (2021) 11月



R6 (2024) 7月



R5 (2023) 7月



R7 (2025) 1月



# 骨材製造設備

令和3年11月

- ① 骨材投入(原石山より骨材を約4km運搬)
- ② 仮置き
- ③ 洗淨
- ④ ふるい分け
- ⑤ 貯蔵(20mm,40mm,80mm,150mm、砂5mm以下)
- ⑥ 3次破碎(砂20mm以下)
- ⑦ 製砂
- ⑧ ベルトコンベア(コンクリート製造設備へ骨材を約800m運搬)



# 住民説明会の開催



令和6年5月31日 八百津町住民説明会



令和6年10月20日 丸山地区現場説明会



令和6年10月4日 久田見地区事業説明会



令和6年11月11日 丸山地区現場説明会

# 現場見学会の開催状況



八百津町民の会 (R6. 5. 9)



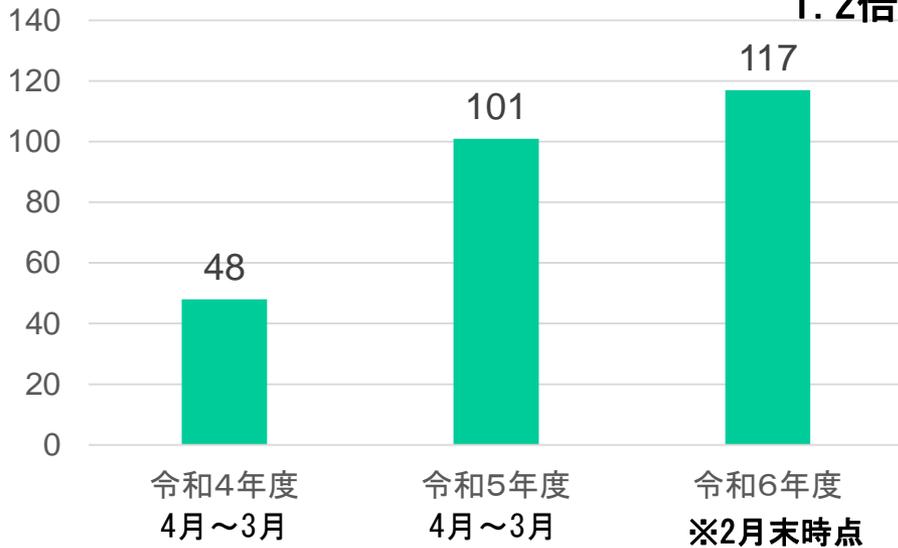
JICA (R6. 5. 23)



八百津町立錦津小 (R6. 9. 24)

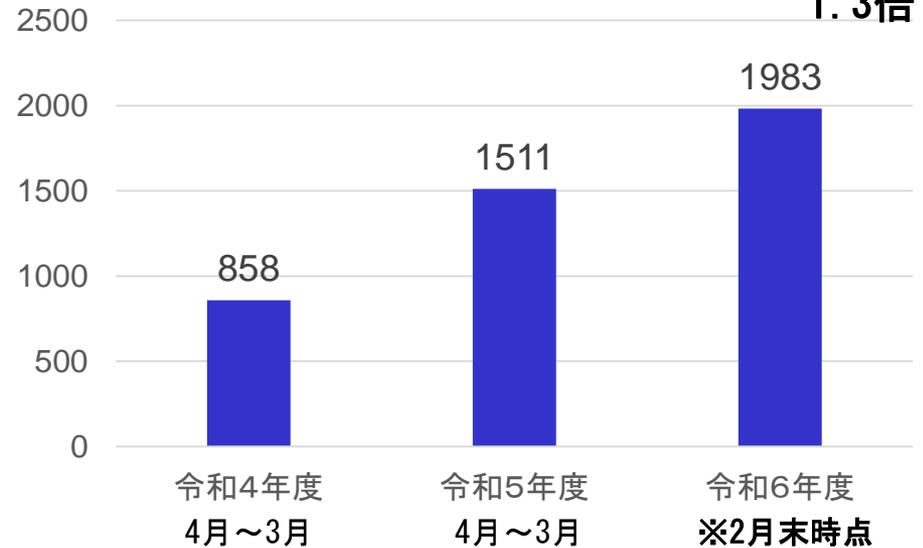
現場見学者の推移(団体数) 前年度比

1.2倍

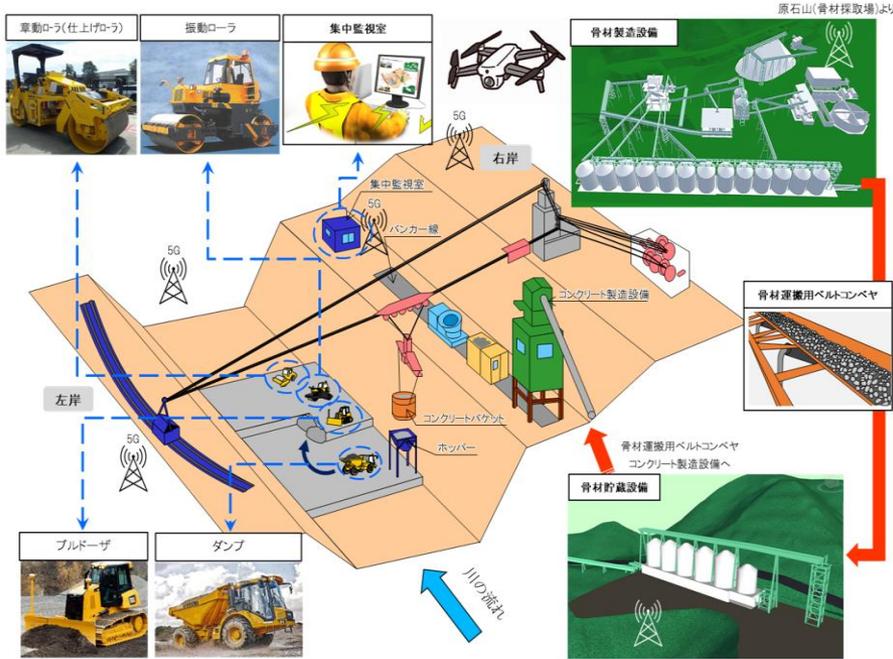


現場見学者の推移(人数) 前年度比

1.3倍



# 建設DXの取り組み ～次世代型ダムづくりに挑戦～



## 【第2回実証実験】



## 第2回実証実験：令和5年12月

コンクリートに見立てた土砂を積み込み、運搬、敷均し、締固めまでの一連の工程を10台の建設機械が連動した自律施工に成功

## 第3回実証実験：令和7年2月

コンクリートを所定の場所に運搬するケーブルクレーン操作は、限られた熟練のオペレータにより行われてきたが、揺れ動きやコンクリートの投下時の反発を制御し、目標地点まで正確に運搬する自律運転に成功

## 【第3回実証実験 令和7年2月】



# 新丸山ダムを生かした地域振興の取り組み

## 第6回新丸山ダム水源地域協議会(令和7年2月17日)



## 「グルメイベントを通じた2市2町の連携」



よってりやあみたけ 夢色街道宿場まつり(R6.10.19 御嵩駅前周辺)



オータムフェスティバルin阿木川ダム(R6.11.3 阿木川ダム周辺)

## 「ダムを活用した防災教育プログラムの推進」

### 木曾川の水害を防ぐ工夫

この地域の木曾川では、1963年以来、大きな水害は発生していません。それはなぜなのでしょう。

「だれかが水害をふせぐために、何かやっているんじゃないかしら？」

「どんな事をしているんだろう？ 想像できないね。」

「きっとわたしたちが知らないだけで、いろいろな人たちが水害をふせぐために働いていると思うわ。」

水害をふせぐために、いろいろな仕事の人たちが、さまざまな工夫をしています。

### 水害を防ぐためのこうぞうぶつ

町の中にあるものは何のために作られているのでしょうか？

---

### 国土交通省の人の話

わたしたち国土交通省は、木曾川で水害が起きないように、いろいろな取り組みをしています。木曾川から水があふれないように堤防などを作り、水害から地域を守る仕事をしています。

### 国土交通省の人の話

八百津町では丸山ダムをパワーアップするために新丸山ダムの建設が進められています。いまの丸山ダムよりも貯められる水の量が増えて、この地域のくらしは今よりもっと安心なものになります。

## 令和6年度 ワーキンググループ(6月,9月,12月)

